

深 浅 測 量

深浅測量(河川・湖沼・海岸)



技術概要

本測量は、**河川、湖沼、海岸等における水面下の地形を把握するために実施**するもので、浅瀬（水深 1 m 未満）では、トータルステーション又はレベルを使用した直接測定（横断測量に準じる。）を行い、水深 1 m 以上となる場合は、音響測深機と GPS を搭載した小型船に作業員が 2～3 名乗船し、河床又は海底地形データの取得を行います。測量結果は、平面図（等深線図）、縦断図、横断図となります。

豊富な経験と迅速な対応

従来の深浅測量は、測量船に音響測深機と GPS 等の測定機器を積載し、作業員（船操作人と記録員）の乗船により実施していましたが、次のような問題点がありました。

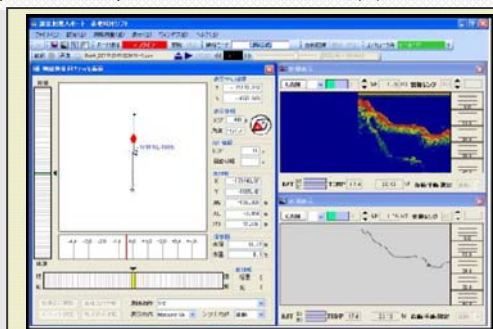
- ① 船の運搬（2 t トラッククレーン）が必要。
- ② 測量船の搬入、搬出場所が必要。
- ③ 水深 1.5 m 未満は観測ができない。
- ④ 油（燃料）が流出する可能性がある。
- ⑤ 海上部は水路測量許可が必要である。

上記のことを解消するために、音響測深機と GPS を搭載したラジコンボートにより深浅測量を安全かつ迅速に実施できるようになりました。特長は次のとおりです。

- ① 全長 1.2 m、重量 12 k g と **小型軽量**なので、ライトバンで移動できます。
- ② 作業員が水際に近づければ搬入・搬出が可能なので、**機動力に優れています。**
- ③ 水深は、**0.5 m から 80 m まで測定**できます。
- ④ バッテリー駆動のため、**油流出がありません。**
- ⑤ 港内であれば**水路測量許可が必要ない場合があります。**（事前確認が必要。）
- ⑥ 座標を入力すれば、**測線上を自律航行**します。
- ⑦ バッテリー残量が 20% 以下となった場合は、**自動帰**ります。
- ⑧ 作業員が乗船していないため、**座礁、転覆、転落事故の危険がありません。**
- ⑨ 航跡、地形は、リアルタイムで確認できます。



従来測量 → ラジコンボート



基地局でのリアルタイム表示

業務実績

- 落合地区外測量業務 (H. 21 年度)
（遠賀川河口付近の河川深浅測量）
：国交省 九地整 遠賀川河川事務所
- 長崎県北地区改築事業測量設計業務 (H. 22 年度)
（佐世保港湾内の深浅測量）
：国交省 九地整 長崎河川国道事務所

お問い合わせ



日鉄鉱コンサルタント株式会社

九州本社 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-6-23
TEL 092-451-6467 (代表) FAX 092-414-2826
福岡支店 〒820-0053 福岡県飯塚市伊岐須 1-356
TEL 0948-22-0184 (代表) FAX 0948-29-5340



日鉄鉱コンサルタント株式会社